

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 京都府立山城高等学校 竹原 潤
2. 講師氏名: Carsten GUETTLER 博士
3. 同行者氏名: 岡本 尚也 様
4. 実施日時: 平成 24年 9月 15日 (土) 10:30~12:00
5. 参加生徒: 2年生 42人、 ___年生 ___人、 ___年生 ___人 (合計 42人)
備考: (例:理数科の生徒) 文理総合科(本校の専門学科)の生徒
6. 講演題目: (英文) "Playing with Sand: Analog Experiments in Planetary Science"
(和文) 「表土の研究:惑星科学における疑似実験」
7. 講演概要:
 - ・ドイツと日本の違い(introduction)
 - ・惑星について
 - ・小惑星について(主に表土のクレーター)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1)講演時間 70 分 質疑応答時間 20 分
 - (2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3)通訳 (例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前学習は行っていません。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: